

AKAGI

会報

あかぎ

第175号
H28.1.27



春を待つさくら

撮影：高崎支部 山本 豊 会員



群馬土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1. 使命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2. 公正

品位を保持し、公正な立場で
誠実に業務を行う。

3. 研鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

もくじ

・新年のご挨拶	前橋地方法務局長 白石 武様	1
・新年を迎えて	群馬土地家屋調査士会長 堀越義幸	2
・会務報告		4
・会議報告		7
・会員動向・新入会員紹介		12
・報告		
平成27年度 第2回会員研修会		13
第3回会員研修会		
相談センターぐんま平成27年度研修会		14
事務打合会(法務局・司法書士会・調査士会)		14
関東ブロック協議会		
新人研修会		14
ADR担当者会同		15
親睦ゴルフ群馬大会		
四県連絡協議会		15
平成27年度土地家屋調査士試験の最終結果		16
司・調合同新年賀詞交歓会		17
支部研修活動・無料登記相談会		17
出前授業		18
平成27年度大規模災害対策基金募金		18
・お知らせ		
第72回(平成28年度)定時総会		18

新年のご挨拶



前橋地方法務局長

白 石 武

新年明けましておめでとうございます。

群馬土地家屋調査士会の会員の皆様には、健やかによき新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、貴会並びに会員の皆様には、登記行政に格別なるご支援、ご協力を賜っておりますことに、深く感謝申し上げます。

昨年は、北陸新幹線の金沢への開業やラグビーW杯での日本代表の活躍、群馬県においては、初代群馬県令楫取素彦の妻「美和（文）」を主役にしたNHK大河ドラマ「花燃ゆ」の放映などの明るい話題がありましたが、当局にとっては、45年ぶりに本局庁舎の新築という何よりうれしい出来事があった年でした。しかし、一方、9月には台風17号などの影響で関東、東北地方で豪雨となり、茨城県常総市では鬼怒川の堤防が決壊し、広範囲で浸水するなどの自然災害が発生し、改めて自然の怖さを認識させられた年でもありました。

さて、東日本大震災が発生してから間もなく5年が経過しようとしています。貴会におかれでは、震災の発生直後から、被災者に対する無料相談会を開催するなど、被災地の支援にご尽力されており、敬意を表する次第であります。被災地域の復興の局面は、基幹インフラの復旧の段階から、被災者の方々の暮らしの再建の段階へと移行しています。当局としても被災地法務局への支援要請があった場合には、積極的に職員を派遣していく所存であります。

ところで、政府は、「世界最先端IT国家創造」を宣言し、国を挙げてオンライン利用の普及・定着に取り組んでいます。当局管内においては、貴会及び会員の皆様の絶大なるご理解とご協力によって、オンライン利用率は大変高い状況にあります。会員の皆様の積極的なオンライン利用に対しまして、厚く御礼申し上げますとともに、今後もオンライン申請のより一層の利用促進に引き続きご協力をお願い申し上げます。

また、登記所備付地図の整備については、表示に関する登記の最重要課題として取り組んでおり、公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会のご協力を得て、2年目作業地域の高崎市台町、住吉町、請地町の全部及び末広町の一部においては、

作成した地図等について、本年1月15日から3日間、所有者の縦覧が行われます。また、1年目作業地域の前橋市総社町総社の一部においては、事前調査及び基準点の設置等の作業を実施しており、いずれも計画どおり円滑に作業が進捗しているところです。

さらに、筆界特定制度については、本年1月20日で制度発足から10周年を迎えます。筆界特定事件の処理に関しては、会員の皆様に筆界調査委員として、また、筆界特定の申請手続の代理人として、大いにご活躍していただいており、当局の申請事件は、おおむね6か月の標準処理期間内に特定されています。引き続き、利用者である国民の皆様からの信頼と期待により一層応えるため、適正迅速な処理に努めてまいりますので、貴会及び筆界調査委員との緊密な連携について、特段のご協力をお願い申し上げます。

最後に、「全国一斉！法務局休日相談所」についてです。行政サービスの向上を図ることを目的として、毎年、全国の法務局が一斉に相談所を開設しておりますが、当局では、昨年は10月4日（日）に前橋市内及び高崎市内の2会場において相談所を開設したところ、100名を越える相談者が来所されました。貴会からは、ご多忙のところ、相談員として9名もの会員の派遣をいただき、表示に関する登記の申請手続や土地の境界相談等の多くの相談が寄せられ、相談者からは感謝の言葉をいただくなど、相談所開設についての所期の目的を達成することができました。貴会のご協力に対し、厚く御礼申し上げますとともに、本年においても相談所を開設するに際しては、昨年と同様に貴会及び会員の皆様のご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

年頭に当たり、本年が群馬土地家屋調査士会にとって更なる充実、発展の年となりますよう、また、会員の皆様のご多幸とご活躍を心から祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年を迎えて



群馬土地家屋調査士会

会長 堀 越 義 幸

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より会務にご協力頂きありがとうございます。

昨年は、NHKの大河ドラマ「花燃ゆ」で群馬がクローズアップされた年でした。幕末から明治の初期が時代設定となっていましたが、実はこの時代に私たちの業務の礎が築かれていたのだと思うと、ドラマの内容とは別に感慨深いものがあります。明治5年に「地所永代売買解禁」の布告がなされ「地租改正作業」が始まっています。そして近代法律の第1号である旧登記法は明治19年に制定されています。

ところで、昨年は、空家対策特別措置法やマイナンバー法など私たち土地家屋調査士の業務にも大きな影響を与える法律が施行された年でもありました。これらの法律の背景にあるのは少子高齢化・人口減少時代の到来です。

昨年の公開講座「迷仔の不動産」でも取り上げましたとおり、国民の不動産に対する見方が変化を始めています。不動産が資産ではなく負担になる局面が増えているということです。不動産ではなく「負」動産だと揶揄する人もいます。だからこそ不動産に係る国家資格者である土地家屋調査士は、この時代変化に真摯に取り組む必要があると思います。土地家屋調査士法第1条では、「…もって不動産に係る国民の権利の明確化に寄与すること目的とする。」と規定されています。

昨年の「新年のご挨拶」でも述べさせて頂きましたが、宅地については量より質の時代に突入したと言えます。従来からある宅地に「境界紛争がない土地」という付加価値を与えることが、今後の業務の主流となるかもしれません。むしろ「境界の専門家」を自負する私たち土地家屋調査士は、その重要性を市民や行政などにアピールすべきでしょう。

筆界特定制度は制度制定10周年を迎えました。筆界特定の代理権は、土地家屋調査士全員に与えられた職能です。また全国50の単位会全てに境界についての裁判外紛争解決機関（ADRセンター）が設置されています。認定土地家屋調査士制度をより

市民のために有用な制度として育てていくのも私たちの責務です。

不動産を取り巻く状況が変化していくなか、既存の法制度や運用などが合わなくなる場合も想定されます。その場合には法改正や運用改正も視野にいれる必要があります。

現在、群馬土地家屋調査士会の名誉顧問として、3名の国会議員（小渕優子様、井野敏郎様、宮崎岳志様）そして4名の県議会議員（中沢丈一様、須藤昭雄様、織田沢俊幸様、岩上憲司様）の方にご就任頂いています。これらの議員の方との意見交換も行っていきたいと思います。

さて、「空家対策特別措置法」の関連では、県内全市町村に対し、土地家屋調査士の活用方を文書にてお願いしています。現在県内で空家対策の協議会が設置されているのは、前橋市だけですが、今後各市町村でも動きが本格化するものと思われます。

空家の実態調査の段階で、現地に存在する建物と建物登記が一致するのか、市民のみならず行政担当者でも判断に苦慮する事例があるようです。さらに利活用を検討する段階では土地境界の問題も発生します。

空家問題では、つい「特定空家」など危険な家屋の取り壊しの話題が先行しますが、あくまで土地や建物の利活用が本来の目的です。国民の権利を守つたうえで、より有効な不動産の利活用に向けて、私たち土地家屋調査士の知見をどのように生かせるのかが重要なテーマとなります。群馬土地家屋調査士会としましても、関連する団体とともに積極的に関与していきたいと思います。

法務局による地図作成作業については、公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会が受託し、高崎地区、前橋地区にて実施されています。なお法務省では、群馬県内で実施されている「従来型」に加え、東日本大震災の被災地域での「復興型」や首都圏などで「大都市型」などの発注も行っています。法務局備付地図の最大の利用者である土地家屋調査士が、正確な地図作成に関与するのは非常に意義深いことだと思います。

なお、土地家屋調査士が地図作成に関わる方法として「国土調査法19条5項」申請の活用という選択肢もあります。群馬県内では具体的な事例の報告はありませんが、他県では活用事例もあります。原



則として、旧土地台帳附属地図が備えられた地域で、ある程度の市街地であることが要件となります。もし該当する案件を受託した場合には19条5項申請の活用を検討願います。測量業務についての補助金制度もあります。

マイナンバー制度は、私たちの業務にも大きな影響を及ぼします。昨年、法人の代表者の資格証明情報提供が会社法人等番号の提供に変わったのも、広い意味ではこのマイナンバー制度の影響と言えるでしょう。今後、自然人のマイナンバーを扱うケースも増えると思いますが、その取扱いには充分に注意が必要です。また、公的個人認証の電子証明書も併せて改正されています。オンライン申請推進という国策に変更がない以上、この動向にも注視していきたいと思います。



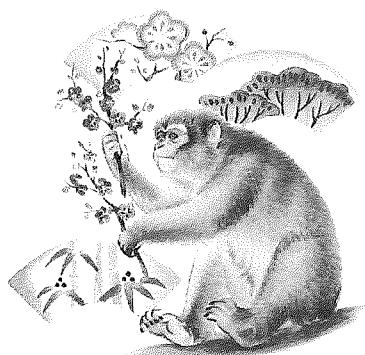
本年3月には不動産登記規則93条の調査報告書の改定が予定されています。日調連では調査報告書作成ソフトの開発を進めています。調査報告書の改定と同時に、前橋地方法務局の実地調査要領も改正されます。担当役員が協議を進めていますが、機会をとらえ会員の皆様に情報提供を行う予定です。

測量技術については、日進月歩で変化しています。ことにGNSS測量の進化は早く、登記測量にも影響を与えていました。法務局でもネットワーク型GNSSを導入しています。天頂衛星(QZSS)の使い勝手が向上すれば、ぐっと身近なものになるかもしれません。日調連では、法務省とともに実証実験を行っているようです。GIS(地理情報システム)についても身近なものとなっています。年末に「重ね図」作成の研修会を実施しましたが、筆界確認などに活用できるものとなっています。また全国を見渡すと、ドローン(無人小型ヘリコプターなど)を利用した測量などを行っている仲間もいます。昨年のG空間EXPOでは、ドローンにGPS内蔵の3Dスキャナーを搭載したモデルの展示もなされていました。

さて、群馬土地家屋調査士会の動きとしましては、会館建設用地の取得に続き、前面道路の拡幅事業への対応などを終えました。現在、建物の具体的な検討を進めています。基本的なプラン検討は終了しています。年配者への対応を考慮し2階建とし、また時代の変化に対応するための研修等が行いやすいような間取りとしています。限られた予算のなか、最大限の効果が得られるようご尽力を頂いている役員及び会館建設委員会の委員の皆様に改めて感謝申し

上げます。

最後になりましたが、平成28年が会員の皆様にとってより良い一年となるよう、ご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



会務報告

(平成27年8月19日～平成28年1月27日)

月	日	用 務	開催場所	出席者
平成27年				
8	19	センター 期日相談	調査士会	相談員3名(弁護士1名含む)
	21	東京会 役員及び綱紀委員を対象とした 綱紀事案等の対応に関する研修会	東京会	山口綱紀委員長他3名
	23	富岡支部研修出前講座視察	安中市内小学校	吉井副会長、小井土常任理事
	26	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	28	マイナバー実務研修セミナー	前橋問屋センター	佐藤副会長他6名
9	1	第5回常任理事会	調査士会	堀越会長他9名
		第4回理事会	調査士会	堀越会長他19名
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
		高崎支部 吉岡重美会員ご母堂様告別式参列	高崎北メモリットホール	佐藤副会長
	5	石川会 大星正嗣氏旭日小綬章受章祝賀会	ホテル金沢	堀越会長他1名
		前橋市主催 前橋創生シポジウム	前橋マーキュリーホテル	齊藤副会長、小井土常任理事
	6	新潟会 高橋利春氏黄綬褒章受章祝賀会	ホテルニューオータニ長岡	齊藤副会長他1名
	9	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	11	太田支部研修会講師	太田グランドホテル	蟻川常任理事他1名
	16	センター 第3回運営小委員会	調査士会	豊岡センター長他8名
		センター 第3回運営委員会	調査士会	豊岡センター長他11名(内弁護士3名)
		センター 法務局との打合せ(筆界特定)	法務局	豊岡センター長他1名
	18	関東弁護士会 定期弁護士大会シポジウム	ヤマダグリーンドーム前橋	堀越会長
		同 定期弁護士大会懇親会	群馬ロイヤルホテル	堀越会長、豊岡センター長
	19	関ブロ 平成27年度新人研修会(2泊3日)		堀越会長他2名、受講10名
	20	関ブロ 第2回正副会長会議	幕張国際研修センター	堀越会長
		関ブロ 第4回会長会議		堀越会長
	26	渋川支部 風間貞明会員ご母堂様告別式参列	しぶかわ聖苑	堀越会長
	29	第6回常任理事会	調査士会	堀越会長他9名
	30	関ブロ大会事前打合せ会	調査士会	佐藤副会長他5名
		埼玉会主催 第1回会員業務研修会	さいたま市民会館おおみや	小井土常任理事
		研修会講師(石井税理士)との打合せ会	調査士会	堀越会長他1名
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
10	1	自民党政調懇談会	群馬県庁会議室	堀越会長
		総務省 前橋一日合同行政相談所	群馬県生涯学習センター	石原前橋支部長
	2	建築士事務所協会 創立60周年記念式典	ホテル メトropolis高崎	堀越会長
		吾妻支部 北川拓夫会員御尊父様告別式参列	メモワールつまこい	吉井副会長
	4	全国一斉!法務局休日相談所	前橋アーバン元気21 高崎支局	齊藤副会長他4名 蟻川常任理事他3名
	5	総務省 太田一日合同行政相談所	太田市役所	和田太田支部長
		会館建設委員会 第5回打合せ会	調査士会	中島委員長他5名
	7	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	8	平成27年度第2回会員研修会	J Aビル	受講者205名(補助者、他会含む)
		総務省 高崎一日合同行政相談所	高崎市役所	塙越高崎支部長
		会員業務執行について	調査士会	佐藤副会長他1名

月	日	用 務	開催場所	出席者
10	10	千葉会 椎名勤氏黄綬褒章受章祝賀会	オーラ千葉ホテル	堀越会長、小保方顧問
	13	会館建設予定地(鶴光路町)に関する立会い	前橋市鶴光路町	平沢副部長
		社労士会主催 公開セミナー	アニバーサリーコート ラシネ	萩原常任理事
	14	法務局 実態調査の説明会	法務局	佐藤副会長、萩原常任理事
	16	関ブロコル大会第2回事前打合せ会	調査士会	堀越会長他6名
	20	総務省 渋川一日合同行政相談所	渋川市子持社会体育館	清水渋川支部長、
	22	総務省 桐生一日合同行政相談所 会員業務執行について調査	みどり市笠懸公民館 当該市役所他	松嶋桐生支部長 佐藤副会長
	23	前橋支部 堀越義幸会員御尊父様告別式参列	JAMモリアルホールたまむら	齊藤副会長
	25	関ブロ 親睦ゴルフ群馬大会前夜祭	ホテル サンコ-72	参加者98名
	26	関ブロ 親睦ゴルフ群馬大会	サンコ-72カントリークラブ	参加者110名
	28	平成27年度第1回全国会長会議 (1泊) センター 受付面談	東京ドームホテル 調査士会	堀越会長 相談員2名
	29	総務省 伊勢崎一日合同行政相談所	伊勢崎市文化会館	石原伊勢崎副支部長
	30	会員業務執行について 法)実態調査実施に伴う説明会 第13回会館建設委員会	調査士会 調査士会 調査士会	佐藤副会長他2名 佐藤副会長他10名 中島委員長他14名
11	4	第7回常任理事会 太田支部 霜田雅行会員ご母堂様告別式参列 センター 研修会事前打合せ会	調査士会 日典ラサ太田 調査士会	堀越会長他9名 堀越会長 豊岡センター長他3名
	6	法務局との事務打合せ会(法・司・調)	法務局	堀越会長他3名
	7	センター 研修会	けやきウオク	参加者63名
	8	四県連絡協議会 (1泊)	栃木 ホテル三日月	堀越会長他7名
	10	法務局 実態調査	高崎支局	平沢副部長他4名
	11	法務局 実態調査	中之条支局	吉井副会長他2名
	12	法務局 実態調査 連合会主催 電子会議(マイナンバーカード制度説明会)	渋川出張所 調査士会	萩原常任理事他2名 佐藤・齊藤・吉井各副会長
	16	会員業務執行についての調査	現地	佐藤副会長他2名
		関ブロ 第3回正副会長会議、中間監査会	千葉会	堀越会長
	17	第2回監査会	調査士会	監事3名他
	20	県議(本会名誉顧問)との意見交換会	群馬ロイヤルホテル	堀越会長他12名
		埼玉会主催 公開講座	浦和コルソ	蟻川常任理事
	24	法テラス群馬地方協議会	前橋テラソ	中村副センター長
	26	群馬県用地対策連絡協議会 第2回研究会	群馬県産業技術センター	講師: 堀越会長
	27	G空間E X P O 2015シンポジウム	東京 日本科学未来館	堀越会長
	28	地籍問題研究会 第14回定例研究会	日司連ホール	堀越会長他2名
12	2	センター 第4回運営小委員会 センター 第4回運営委員会 センター 法務局との打合せ(筆界特定)	調査士会 調査士会 法務局	豊岡センター長他8名 豊岡センター長他14名(内弁護士3名) 豊岡センター長他2名
	4	第2回業務部会	J Aビル	蟻川常任理事他3名
		平成27年度第3回会員研修会	J Aビル	受講者243名(補助者含む)
	11	第8回常任理事会	調査士会	佐藤副会長他7名

月	日	用 務	開催場所	出席者
12	11	第1回名誉会長・顧問・相談役会議及び 本会・協会合同常任理事会 法務局との打合せ(93条調査報告書)	調査士会	横田名誉会長他22名
	16	関プロ 総務担当者会同	法務局	齊藤副会長、蟻川常任理事
		関プロ 財務担当者会同	東京会	堀越会長、萩原常任理事
		関プロ 地図作成担当者会同	東京会	表野常任理事
		関プロ ADR担当者会同	東京会	齊藤副会長
		センター 受付面談	調査士会	中村副センター長
17		会館建設委員会 第6回打合せ会	調査士会	相談員2名
18		関プロ 第2回研修委員会	東京会	中島委員長他6名
21		土地家屋調査士試験合格証交付式	法務局	堀越会長、戸所常任理事
22		センター 第5回運営小委員会	調査士会	講師:柳澤理事 佐藤副会長、城事務局長 豊岡センター長他7名
平成28年				
1	4	桐生支部 久保田朝夫会員御尊父様通夜参列	あすかホール 桐生ひろさわ館	齊藤副会長
	6	新年挨拶回り	法務局他	堀越会長他
		平成28年群馬県議会新春交流会	群馬県庁 展望ホール	佐藤副会長他2名
		上毛新聞社 新年交歓会	前橋マーキュリーホテル	齊藤副会長
		登録証交付式 (伊勢崎支部:萩原大輔、太田支部:葉原弘毅)	調査士会	佐藤副会長、萩原常任理事
		新年挨拶回り(名誉顧問)	小渕事務所他	堀越会長他2名
12		会館建設委員会 第7回打合せ会	調査士会	中島委員長他6名
13		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
		平成27年度第2回全国会長会議 (1泊)	東京ドームホテル	堀越会長
		連合会 新年賀詞交歓会	東京ドームホテル	堀越会長
14		法務省・連合会共催 筆界特定制度創設10周年記念講演会	東京ドームホテル	堀越会長
		行政書士会 新年賀詞交歓会	前橋商工会議所	佐藤副会長
		センター 意見交換会事前打合せ会	調査士会	豊岡センター長他3名
18		税理士会 新春祝賀会	前橋商工会議所	吉井副会長
		測量協会 新年賀詞交歓会	ホテル ラシーネ新前橋	斎藤副会長
19		東京会 新春交礼会	東京ドームホテル	堀越会長
		社労士会 賀詞交歓会	ホテル ラシーネ新前橋	佐藤副会長
		センターかながわ設立10周年記念式典	ナビオス横浜	中村副センター長他2名
20		第9回常任理事会	調査士会	堀越会長他9名
22		関プロ 業務担当者会同	東京会	蟻川常任理事
		司・調合同新年賀詞交歓会	群馬ロイヤルホテル	出席者111名
24		前橋市・前橋工科大学共催 空家シンポジウム	煥乎堂ホール	堀越会長他4名
26		埼玉会 新春交礼会	浦和ロイヤルインスティンクションズホテル	吉井副会長
27		センター 第6回運営小委員会	調査士会	豊岡センター長他7名
		センター 第5回運営委員会	調査士会	豊岡センター長他11名(内弁護士3名)

会議報告

(平成27年8月19日～平成28年1月27日)

会議名	開催日時・会議内容等
【本会】	
第5回常任理事会	<p>平成27年9月1日(火) 13:00～ 調査士会</p> <p>議題 (1)第2回会員研修会の開催(10月8日)について (2)一日合同行政相談所の開設に伴う会員の派遣について (3)群馬県用対連主催 平成27年度第2回研究会における講師の推薦について (4)土地家屋調査士研修実施要領における土地家屋調査士研修講師団名簿の更新に係る適任者に推薦について (5)今後の事業執行について ①関プロゴルフ大会について ②平成28年度定時総会について (6)その他</p> <p>出席者 堀越会長、佐藤・齋藤・吉井各副会長、萩原・表野・蟻川・小井土各常任理事、平沢副部長、赤岩ゴルフ部会長</p>
第4回理事会	<p>平成27年9月1日(火) 15:00～ 調査士会</p> <p>議題 (1)第2回会員研修会の開催(10月8日)について (2)諸規則等の一部変更について (3)その他</p> <p>出席者 堀越会長、佐藤・齋藤・吉井各副会長、萩原・表野・蟻川・小井土各常任理事、平沢副部長、吉野(典)・高木・吉野(清)・柳澤・須藤・霜田・鈴木・中村・長谷川・渋川各理事、江原監事</p>
相談センター 第3回運営小委員会	<p>平成27年9月16日(水) 15:00～ 調査士会</p> <p>議題 (1)研修会について (2)相談・調停案件の検討について (3)今後の予定について (4)その他</p> <p>出席者 豊岡センター長、中村副センター長、山口・矢口・萩原・吉野・伊藤新井・金井各運営委員</p>
相談センター 第3回運営委員会	<p>平成27年9月16日(水) 17:00～ 調査士会</p> <p>議題 (1)研修会について (2)相談・調停案件の検討について (3)今後の予定について (4)その他</p> <p>出席者 [弁護士] 湯澤副センター長、天田・栗原各運営委員 [調査士] 豊岡センター長、中村副センター長、山口・矢口・萩原・吉野・伊藤・新井・金井各運営委員</p>
第6回常任理事会	<p>平成27年9月29日(火) 13:30～ 調査士会</p> <p>議題 (1)第2回会員研修会(10月8日開催)の運営について (2)今後の事業執行について ①関東ブロック協議会親睦ゴルフ大会について ②法務局 事務打合せ会の開催について ③四県連絡協議会について ④第3回会員研修会について ⑤監査会及び顧問相談役会の日程 (3)その他 ①前橋地方法務局評価委員会の委員の推薦について ②鶴光路町用地の土地売買契約の締結について ③大規模災害対策基金募金及び茨城会災害募金口座開設について ④今後の予定</p> <p>出席者 堀越会長、佐藤・齋藤・吉井各副会長、萩原・表野・蟻川・戸所・小井土各常任理事、平沢副部長</p>

関ゴルフ大会事前打合せ会	平成27年9月30日(水) 13:30～ 調査士会
	議題 (1)ゴルフ大会開催(10月25、26日)に伴う開催要項等の作成について (2)その他
	出席者 佐藤・齋藤・吉井各副会長、赤岩ゴルフ部会長 蟻川常任理事、平沢副部長
会館建設委員会 第5回打合せ会	平成27年10月5日(月) 15:00～ 調査士会
	議題 (1)会館の設計についての打合せ (2)その他
	出席者 中島委員長、矢口・蟻川副委員長、平沢・豊岡・吉井各委員
関ゴルフ大会第2回打合せ会	平成27年10月16日(金) 13:30～ 調査士会
	議題 (1)前夜祭等運営に関する打合せについて (2)その他
	出席者 堀越会長、佐藤・齋藤・吉井各副会長、萩原・蟻川・小井土各常任理事
第13回会館建設委員会	平成27年10月30日(金) 15:00～ 調査士会
	議題 (1)会館の設計について (2)その他
	出席者 中島委員長、矢口・蟻川各副委員長、平沢・福田・須田・木村・山口 北川・篠原・新井・齋藤(清)・吉井・戸所各委員 堀越会長
第7回常任理事会	平成27年11月4日(水) 13:30～ 調査士会
	議題 (1)四県連絡協議会(11月8日開催)提出議題の対応について (2)今後の事業執行について ①法務局 実態調査の実施について ②第3回会員研修会(12月4日開催)について ③名誉会長・顧問・相談役会議(12月11日開催)について ④第11回土地家屋調査士特別研修の受講者募集について ⑤連合会からの回報依頼について (3)その他 ①他会主催の研修会について ②新会館建築設計・監理業務委託契約書内容の確認について ③小保方顧問黄綬褒章受章祝賀会について ④今後の予定
	出席者 堀越会長、佐藤・齋藤・吉井各副会長、萩原・表野・蟻川・戸所・ 小井土各常任理事、平沢副部長
相談センター 研修会事前打合せ会	平成27年11月4日(水) 16:00～ 調査士会
	議題 (1)研修会の事前打合せについて (2)その他
	出席者 豊岡センター長、中村副センター長、山口・伊藤各運営委員
相談センター 第4回運営小委員会	平成27年12月2日(水) 15:00～ 調査士会
	議題 (1)相談・調停案件の検討について (2)今後の予定について (3)その他
	出席者 豊岡センター長、中村副センター長、山口・矢口・萩原・吉野・伊藤 新井・金井各運営委員
相談センター 第4回運営委員会	平成27年12月2日(水) 17:00～ 調査士会
	議題 (1)相談・調停案件の検討について (2)今後の予定について (3)その他
	出席者 [弁護士] 湯澤副センター長、天田・栗原各運営委員 [調査士] 豊岡センター長、中村副センター長、山口・矢口・萩原・吉野 伊藤・新井・金井各運営委員 横田センター顧問、堀越会長、齋藤副会長
第2回業務部会	平成27年12月4日(金) 11:30～ J Aビル
	議題 (1)93条調査報告書の取扱いについて(法務局への申し入れ事項の検討) (2)その他
	出席者 齋藤副会長、蟻川常任理事、霜田・鈴木各理事

第8回常任理事会	平成27年12月11日(金) 13:30～ 調査士会 議題 (1)会館建設の計画・情報開示について (2)マイナンバー運用管理体制について (3)小保方顧問の祝賀会について (4)新年挨拶回りについて (5)友好団体等新年賀詞交歓会について (6)特別研修について (3)その他 ①今後の事業執行について
	出席者 佐藤・齋藤・吉井各副会長、萩原・表野・蟻川・戸所・小井土各常任理事、平沢副部長
第1回 名誉会長・顧問・相談役等会議及び 本会・協会合同常任理事会	平成27年12月11日(金) 15:30～ 調査士会 議題 (1)今年度の事業執行について (2)その他 出席者 [本会] 横田名誉会長、生方・小保方各顧問、真下・吉原・阿形 矢口各相談役、堀越会長、佐藤・齋藤・吉井各副会長 萩原・蟻川・戸所・小井土各常任理事、平沢副部長 [協会] 齋藤相談役、黒澤理事長、小野寺・小池各副理事長 須田・小須田・岡本各常任理事
会館建設委員会 第6回打合せ会	平成27年12月17日(木) 15:00～ 調査士会 議題 (1)会館の設計(各部屋の仕上げ等)についての検討 (2)その他 出席者 中島委員長、矢口・蟻川副委員長、平沢・豊岡・戸所・吉井各委員
相談センター 第5回運営小委員会	平成27年12月22日(火) 16:00～ 調査士会 議題 (1)近隣県ADRセンター意見交換会開催に伴う検討について (2)その他 出席者 豊岡センター長、中村副センター長、山口・矢口・萩原・吉野・伊藤 新井・金井各運営委員
会館建設委員会 第7回打合せ会	平成28年1月12日(火) 15:00～ 調査士会 議題 (1)会館の設計見積金額の検討について (2)その他 出席者 中島委員長、矢口・蟻川副委員長、平沢・豊岡・戸所各委員
相談センター 意見交換会の事前打合せ会	平成28年1月14日(木) 13:30～ 調査士会 議題 (1)意見交換会(2月7日開催)の事前打合せについて (2)その他 出席者 豊岡センター長、中村副センター長、山口運営委員、大河原元運営委員
第9回常任理事会	平成28年1月20日(水) 13:30～ 調査士会 議題 (1)新年賀詞交歓会の打合せについて (2)会館建設施工業者の選定等について (3)会館建設資金の借入れについて (4)小保方顧問の祝賀会について (5)その他 出席者 堀越会長、佐藤・齋藤・吉井各副会長、萩原・表野・蟻川・戸所・小井土各常任理事、平沢副部長
相談センター 第6回運営小委員会	平成28年1月27日(水) 15:00～ 調査士会 議題 (1)近隣県ADRセンター意見交換会(2月7日開催)について (2)相談・調停案件の検討について (3)今後の予定について (4)その他 出席者 豊岡センター長、中村副センター長、山口・矢口・萩原・吉野・伊藤 新井・金井各運営委員
相談センター 第5回運営委員会	平成28年1月27日(水) 17:00～ 調査士会 議題 (1)相談・調停案件の検討について (2)今後の予定について (3)その他 出席者 [弁護士] 湯澤副センター長、天田・栗原各運営委員 [調査士] 豊岡センター長、中村副センター長、山口・矢口・萩原・吉野 伊藤・新井・金井各運営委員

【日調連】	
第1回全国会長会議	平成27年10月28日(水)、29日(木) 13:00～ 東京ドームホテル 議 題 (1)連合会各部等事業経過報告 (2)「制度の将来と研修体系を考える会議」の答申について (3)所有者不明土地を隣接地とする土地に関する対応について (4)不動産登記規則第93条不動産調査報告書について (5)登記所備付地図の作成について (6)その他 出席者 堀越会長
マイナンバー制度の実施に伴う連合会の対応に関する説明会 (電子会議)	平成27年11月12日(木) 14:00～ 調査士会 説明内容 (1)マイナンバー制度の概要 (2)連合会における対応内容 (3)その他 出席者 佐藤・齋藤・吉井各副会長、城事務局長
第2回全国会長会議	平成28年1月13日(水)、14日(木) 13:00～ 東京ドームホテル 議 題 (1)連合会業務経過報告 (2)連合会からの説明事項 ①日本土地家屋調査士会連合会会則及び同役員選任規則の一部改正の方針について ②所有者不明土地を隣接地とする場合に特化した筆界特定制度その後について ③その他 (3)平成28年度における事業方針 ①平成28年度事業方針大綱(案) ②平成28年度各部等事業計画(案) 出席者 堀越会長
【関プロ】	
第2回正副会長会議	平成27年9月20日(日) 11:00～ 幕張国際研修センター 議 題 (1)平成27年度関プロ事業について (2)担当者会同について (3)各会の実務担当者の情報交換(部会)について (4)日調連役員との打合会、政連会長との打合会について (5)その他 出席者 堀越会長
第4回会長会議	平成27年9月20日(日) 14:00～ 幕張国際研修センター 議 題 (1)平成27年度関プロ事業について (2)担当者会同について (3)各会の実務担当者の情報交換(部会)について (4)日調連役員との打合会、政連会長との打合会について (5)その他 出席者 堀越会長
第3回正副会長会議	平成27年11月16日(月) 14:00～ 千葉会 議 題 (1)平成27年度事業経過について (2)平成28年度事業計画の概要について (3)担当者会同について (4)新人研修会について (5)第11回特別研修について (6)その他 出席者 堀越会長
総務担当者会同	平成27年12月16日(水) 13:00～ 東京会 議 題 (1)各会の会員の会務執行体制(役員、会議など)について (2)各会の役員選任規則について (3)入会、変更時などの会員指導について (4)非違行為が思料された場合の対応について (5)マイナンバー制度への対応 (6)総会翌日の企画について(第3回正副会長会議) (7)会員に対する苦情処理について(特に非違行為が思料される場合の対応について)<長野会> (8)その他 出席者 萩原常任理事

財務担当者会同	平成27年12月16日(水) 13:00～ 東京会 議題 (1)マイナーバーについての各会の対応について (2)財務部と事務局との連絡態勢について (3)各会の財務部の業務範囲について (4)各会の親睦事業について (5)当会では会に対する訴訟事件等が発生した場合を想定して弁護士費用(支払手数料)を来年度予算に組み入れようと検討しています。各会の状況をご教示願いたい。<静岡会> (6)各会の財務状況について<東京会> (7)会費値上げの検討について<東京会> (8)各部の予算、一般管理費の配分について<東京会> (9)その他 出席者 表野常任理事
	平成27年12月16日(水) 13:00～ 東京会 議題 (1)14条地図作成作業 (2)国土調査法第19条第5項による地図作成 (3)作業規定第22条の筆界の確認について<山梨会> (4)境界標の設置規定について<山梨会> (5)法第14条地図作成歩掛の採択について<神奈川会> (6)19条5項の促進を図るため要綱作成を各市町に働きかける手法について<静岡会> (7)19条5項の事業展開に関して公団協会との連携について<静岡会> (8)その他 連合会報告事項(1)14条地図作成作業 (2)国土調査法第19条第5項による地図作成 出席者 斎藤副会長
地図作成担当者会同	平成27年12月16日(水) 13:00～ 東京会 協議事項(1)筆界特定制度等との連携促進について<認証の促進 新潟会> (2)調停の失敗(と思われる)事例から学ぶ (3)認定調査士としての代理権のありかたについて (4)センターの問題点とこれからについて (5)関プロADR担当会員の今後の活動方針等について<山梨会> (6)研修会等の各会の取り組みについて<長野会> (7)広報活動に対しての効果と連合会のバックアップについて<長野会> (8)調停員の選任方法と期日決定方法について<静岡会> (9)ケースマネージャー(事件管理者)の活用について<静岡会> (3)その他 出席者 中村副センター長
ADR担当者会同	平成27年12月16日(水) 13:00～ 東京会 協議事項(1)筆界特定制度等との連携促進について<認証の促進 新潟会> (2)調停の失敗(と思われる)事例から学ぶ (3)認定調査士としての代理権のありかたについて (4)センターの問題点とこれからについて (5)関プロADR担当会員の今後の活動方針等について<山梨会> (6)研修会等の各会の取り組みについて<長野会> (7)広報活動に対しての効果と連合会のバックアップについて<長野会> (8)調停員の選任方法と期日決定方法について<静岡会> (9)ケースマネージャー(事件管理者)の活用について<静岡会> (3)その他 出席者 中村副センター長
第2回研修委員会	平成27年12月18日(金) 14:00～ 東京会 協議事項(1)第36期関プロ新人研修会の総括と今後の課題 (2)平成37期新人研修の準備及び実施要領について (3)その他 出席者 堀越会長、戸所常任理事、講師：柳澤理事(日調連理事)
業務担当者会同	平成28年1月22日(金) 13:00～ 東京会 議題 (1)不動産登記規則第93条不動産調査報告書について (2)平成27年5月施行の「空家等対策特別措置法」への対応及び今後の課題 (3)登記基準点について(設置状況及び今後の対応) (4)各地方法務局 (5)その他 不動産登記規則第93条不動産調査報告書(改定)に関するブロック協議会での説明会 出席者 蟻川常任理事
[その他]	
第1回筆界特定制度と相談センターとの連携に伴う打合せ会	平成27年9月16日(水) 13:30～ 法務局 議題 (1)筆界特定制度と相談センターとの連携に伴う打合せについて (2)その他 出席者 [法務局] [調査士会] 豊岡センター長、中村副センター長

事務打合せ会 (法務局・司法書士会・調査士会)	平成27年11月6日(金) 10:00～ 法務局 議題 (1)法務局からの連絡事項及び報告 (2)その他 出席者 [法務局] 白石局長他7名 [司法書士会] 高橋会長他3名 [調査士会] 堀越会長、佐藤・吉井各副会長、萩原常任理事
四県連絡協議会	平成27年11月8日(日)～9日(月) 13:30～ 栃木県 ホル三日月 協議事項 (1)新人会員に対するOJT職場訓練インターンシップについて (2)社会貢献活動について (3)調査測量実施要領の位置づけについて (4)大規模災害に対する対応状況 (5)県内の狭い道路に対する各自治体の対応について (6)綱紀委員の選任方法及び苦情処理に対する綱紀委員会の関わり方 (7)懲戒案件、クレーム対応等における弁護士の活用について (8)境界確定に伴う隣地境界立会い確認について (9)官公庁業務発注に伴うコンプライアンス上の問題点について (10)綱紀委員会の調査基準について 出席者 堀越会長、佐藤・齋藤・吉井柳澤各副会長、萩原・表野・蟻川・小井土各常任理事
第2回筆界特定制度と相談センターとの連携に伴う打合せ会	平成27年12月2日(水) 13:30～ 法務局 議題 (1)筆界特定制度と相談センターとの連携に伴う打合せについて (2)その他 出席者 [法務局] [調査士会] 豊岡センター長、中村副センター長、山口運営委員

会員動向

(平成27年8月19日～平成28年1月27日まで)

入会 萩原大輔(伊勢崎)
棄原弘毅(太田)

退会 須藤榮(沼田)
高橋薰(伊勢崎)
後藤和實(高崎)

現在会員数 336名、他1法人

新入会員紹介



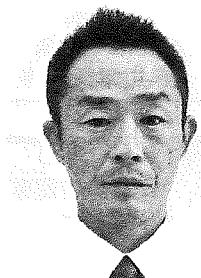
萩原 大輔

(伊勢崎支部)

平成27年12月21日登録

登録番号 第1042号

会員番号 885



棄原 弘毅

(太田支部)

平成27年12月21日登録

登録番号 第1043号

会員番号 886

報告

■平成27年度第2回会員研修会■

日 時：平成27年10月8日(木) 午後1時30分～5時

場 所：JAビル 大ホール

対象者：群馬会会員、補助者、他県調査士

研修内容及び講師等

①マイナンバー制度について

講師：群馬県総務部市町村課行政係

加納 宏自 様

②所得税源泉とマイナンバー制度

講師：関東信越税理士会群馬県支部連合会

専務理事 石井 明 様

③マイナンバー制度と調査士業務について

説明者：群馬会 堀越会長

出席者：203名（群馬会195名+他県調査士8名）

社会保障・税務関係・災害対策の各分野で利用されるマイナンバー。まだ手探り感のあるマイナンバー制度ですが、今後徐々に利用分野の拡大がありそうです。これから具体的に実務でどのように関連してくるのか、更なる研修が必要となりそうです。

〔記：小井土広報部長〕

平成27年度 第2回会員研修会出席欠席状況(結果)

支部名	会員数	出席	欠席	出席率	補助者
前橋	69	42	27	60.9%	2
伊勢崎	39	18	21	46.2%	1
桐生	27	9	18	33.3%	3
太田	29	15	14	51.7%	0
高崎	93	58	35	62.4%	1
富岡	16	11	5	68.8%	0
沼田	19	13	6	68.4%	2
吾妻	14	5	9	35.7%	1
渋川	15	10	5	66.7%	0
館林	16	4	12	25.0%	0
合計	337	185	152	54.9%	10
出席者合計	195	会員+補助者			

*出席率については会員のみ。

■平成27年度第3回会員研修会■

日 時：平成27年12月4日(金) 午後1時30分～5時

場 所：JAビル 大ホール

対象者：群馬会会員、補助者

研修内容及び講師等

①不動産登記規則第93条不動産調査報告書の様式
改定について

説明者：群馬会 戸所研修部長

②リーガルガーデンの利用について

説明者：日本加除出版 加藤敦 様

③「重ね図」作成の手引きについて
～土地家屋調査士とG I S～

講師：日本土地家屋調査士会連合会

技術センター委員

福島県土地家屋調査士会社会事業部理事

白土 洋介 様

出席者：243名

G I S（公共座標を持ったデータの集積）の活用により、作業の効率化、高速化が可能となり、災害時はもちろん、我々の業務においても、見積、調査、現況測量等が飛躍的に変化しそうな、可能性を感じる研修でした。

〔記：小井土広報部長〕

平成27年度 第3回会員研修会出席欠席状況(結果)

支部名	会員数	出席	欠席	出席率	補助者
前橋	69	42	27	60.9%	6
伊勢崎	39	22	17	56.4%	3
桐生	27	18	9	66.7%	2
太田	29	16	13	55.2%	7
高崎	93	66	27	71.0%	5
富岡	16	10	6	62.5%	1
沼田	18	15	3	83.3%	1
吾妻	14	8	6	57.1%	1
渋川	15	9	6	60.0%	1
館林	16	9	7	56.3%	1
合計	336	215	121	64.0%	28
出席者合計	243	会員+補助者			

*出席率については会員のみ。

■相談センターぐんま 平成27年度 研修会■

日 時：平成27年11月7日(土) 午後1時30分
 場 所：前橋市「けやきウォーク前橋 けやきホール」
 対象者：
 <センター>運営委員 相談員・調停員(弁護士含む)
 <本会>正副会長、常任理事、副部長、認定調査士
 研修内容及び講師等

①「境界訴訟の実例」

講師：群馬弁護士会所属 天田昭夫 氏
 ②DVD研修「模擬調停」
 参加者：56名

会場について

けやきウォークまでは容易に来られたが、土曜の午後で駐車場が込んでいたことと2階のけやきホールの位置が分かりにくかったことが反省点である。

研修について

天田講師の準備した多数のヒジュアルな資料が、受講した認定調査士の事例の理解に役立っていた。

[記：山口運営委員]

■事務打合会 (法務局・司法書士会・調査士会)■

日 時：平成27年11月6日(金) 午前10時

場 所：前橋地方法務局 5階会議室

出席者：<法務局>白石局長他7名

<司法書士会>高橋会長他3名

<調査士会>堀越会長他3名

協議事項：12ページ「会議報告」参照

平成27年1月6日に前橋地方法務局において、法務局と調査士会、司法書士会の三者事務打ち合わせ会が行われました。この会議は年一回行われており法務局側から局長・次長・総務課長・首席登記官(不動産・法人)・総括表示登記専門官・課長補佐・庶務係長の八名が、本会から会長外三名、司法書士会から会長外三名の陣容で行われました。

先ず、局長のご挨拶から始まり法務局の取り組んでいる事業について、またこれから課題等の状況説明を受けました。その中で平成31年度までの職員数の削減目標が10%以上との説明がありました。国が合理化を推進する以上必要な手立てを行う必要があり、オンライン申請の更なる推進と、両士会との業務相談方法についての再確認がありました。また「全国一斉！法務局休日相談所」の開設結果報告、オンライン申請状況、規則39条の2の規定による調査、国民からの両士の非違行為申出について取組が

報告された。その他会社法人等番号等記載による資格証明書の扱い、登記申請に添付される写真の活用について説明・報告がなされました。また本会からの要望協議にも対応して頂きました。貴重な会議でありますので、今後とも継続して頂ければ幸いと存じます。

(記：萩原総務部長)

■関東ブロック協議会主催 平成27年度新人研修会■

日 時：平成27年9月19日(土) 正午開講
 ~21日(月) 午後3時まで

会 場：千葉県千葉市「幕張国際研修センター」
 研修内容：

- ① 会員心得、土地家屋調査士の職責と倫理
- ② 筆界確認の実務
- ③ 土地・建物の所有及び利用上の規制関連法
- ④ 調査・測量実施要領
- ⑤ 筆界特定制度と土地家屋調査士会ADR
- ⑥ 不動産登記法・主要先例・オンライン申請・不動産調査報告書
- ⑦ 報酬の運用
- ⑧ 土地家屋調査士業務と法的責任
- ⑨ パネルディスカッション

受講者一覧

No.	支 部	氏 名	入会年月日
1	高 崎	藤 川 八 潮	H26. 4.10
2	高 崎	小 林 美樹夫	H26.10.20
3	高 崎	羽 鳥 良 二	H27. 1.13
4	高 崎	大 辻 賢 治	H27. 3. 2
5	前 橋	須 藤 千佳子	H27. 3.10
6	高 崎	三ツ木 雅 俊	H27. 5. 1
7	前 橋	南 雲 久 嘉	H27. 5.20
8	高 崎	大 山 憲 司	H27. 5.20
9	渋 川	眞 下 広 司	H27. 6.10
10	高 崎	根 岸 強	H27. 6.10



■関東ブロック協議会 ADR 担当者会同報告書■

日 時：平成27年12月16日(水) 午後1時

場 所：東京土地家屋調査士会

筆界特定制度との連携・認定調査士の関わり方・センターの運営方法等について、意見交換をしてきました。

境界の紛争に関し、法務局の筆界特定のみで解決できるとは限りません。センターも同様で、役割が異なります。両機関が連携してこそ、国民の利益に大きく貢献できるものです。そのフィールドは、認定調査士が活躍する場でもあります。法務局と柔軟な連携ができるように検討しています。

センターの運営方法は各会ごとに異なり、各々創意工夫があります。センター間の情報交換により、今以上に活発な活動をしたいと考えています。今年2月、「センターぐんま」が近県のセンターに声を掛けて情報交換会を開催する予定です。この件が議題になり、趣旨を説明してきました。今まで以上に工夫を重ね、センター利用を促進し、同時に土地家屋調査士制度をアピールしていくことを考えています。

なお、ADR制度の周知に関し、連合会から全国へ向けて発信していただくことを全会一致でお願いしてきました。

[記：境界問題相談センターぐんま 中村副センター長]

■関東ブロック協議会 親睦ゴルフ群馬大会■

日 時：平成27年10月25日(日) 午後6時

26日(月) 午前8時スタート

場 所：〈前夜祭〉高崎市「ホテルサンコー72」

〈ゴルフ〉高崎市「サンコー72カントリークラブ」

参加者：〈前夜祭〉98名 〈ゴルフ大会〉110名

当番会である我が群馬会の英知を絞った前夜祭では、ご当地アイドルグループ「あかぎ団」そして、「大泉ブラジルサンバ隊」を招き、大興奮の会場になりました。浅草のサンバカーニバルにも負けない熱気で前夜祭を終え、その熱気のせいか、ゴルフ当日には、ホールインワンも飛び出すほど大変な盛り上がりを見せ、大成功のゴルフ大会となりました。

[記：小井土広報部長]

■四県連絡協議会■

日 時：平成27年11月8日(日) 午後1時30分(1泊)

場 所：栃木県日光市「鬼怒川温泉 ホテル三日月」

栃木・茨城・埼玉・群馬の各会合同で、四県連絡協議会が開催されました。

本協議会は、近隣の調査士会の連携、会務の運営状況、指導連絡事項、また懸案事項・諸問題等について、話し合う場として、輪番制で開催されています。

午後1時30分より開会、当番会、栃木会の東野会長より、歓迎と会議主旨の挨拶に始まり、各会の会長より、ご挨拶をいただきました。

議事に入ると、事前に提出されていた議題に沿って、各会の担当者より説明および意見交換がなされました。今回は各部ごとの、分科会方式を取り入れ、担当者同士で直接、議題を持ち寄り、日頃の会務における疑問・悩み等の意見を直接議論し、顔を見ながらの、臨場感ある会議になりました。

総務部の提案議題

- ①会員の事務所実態調査について（埼玉会）
- ②災害時における会員の安否確認方法と支援体制について（茨城会）
- ③マイナンバー制度の会員研修等について（栃木会）
- ④みなし退会規定について（栃木会）
- ⑤各会議の開催数・時間について（栃木会）
- ⑥最近の、紛議の調停案件の件数や事例等について（群馬会）

財務部の提案議題

- ①みなし退会者に対する未収金徴収と再入会方法について（茨城会）
- ②会費の各期の未納者の割合および対応について（群馬会）
- ③事務局職員の給与体系（規則と運用の実態）について（栃木会）
- ④災害基金について（栃木会）

業務部の提案議題

- ①調査測量業務における境界確認不能地の対策について（群馬会）
- ②管理放棄不動産に関する対応について（茨城会）
- ③立会証明書と境界確認書の取り扱いについて（埼玉会）
- ④不動産登記令等の一部改正及び、規則93条の不動産調査報告書の改正等の情報交換について（栃木会）

研修部の提案議題

- ①報酬の研修について（埼玉会）
- ②単位会での新人研修について（栃木会）

広報部の提案議題

- ①出前授業の実施状況及び、今後の予定や問題点について（栃木会）
- ②相談会の実施及び、相談会の周知方法について（栃木会）
- ③ホームページの活用について（栃木会）
- ④各会の愛好会等の状況及び、活動内容や規約等について（栃木会）

[記：小井土広報部長]

■平成27年度土地家屋調査士試験の最終結果■

土地家屋調査士法（昭和25年法律第228号）第6条第1項の規定による平成27年度土地家屋調査士試験の合格者が発表されました。同試験の結果の概要は、下記のとおりです。

なお、平成27年度土地家屋調査士試験合格者の「受験地・受験番号・氏名」は、平成28年1月8日付け官報に掲載されております。

記

試験日	筆記試験（8月23日）、口述試験（11月19日）
出願者数(A)	5,659名
受験者数(B)	4,568名(午前の部の試験を免除された者であって午後の部を受験した者並びに午前の部及び午後の部の双方を受験した者の数をいう。)
合格者数(B/A)	403名(男376名・93.3% 女27名・6.7%)
筆記試験合格点	午前の部の試験を受験した者 午前の部の試験 満点100点中70.0点以上かつ 午後の部の試験 満点100点中73.5点以上 午前の部の試験を免除された者 午後の部の試験 満点100点中73.5点以上

生年別合格者数

生年	人数	生年	人数	生年	人数
平成6年	1	昭和52年	17	昭和35年	2
4年	2	51年	25	34年	3
3年	5	50年	16	33年	1
2年	4	49年	20	32年	3
1年	5	48年	14	31年	5
昭和64年	1	47年	13	29年	1
63年	11	46年	13	28年	2
62年	7	45年	9	27年	2
61年	14	44年	7	26年	3
60年	19	43年	8	25年	1
59年	14	42年	6	24年	1
58年	22	41年	4	23年	1
57年	17	40年	7	22年	1
56年	14	39年	6	19年	1
55年	19	38年	5	14年	1
54年	21	37年	3		
53年	21	36年	5	合計	403

※前橋地方法務局管内の合格者は10名

※年齢はH27.12.11現在

平均年齢 38.99歳
最低年齢 21歳 1名
最高年齢 76歳 1名

受験地別合格者数

受験地	人数
東京	173
大阪	60
名古屋	47
広島	20
福岡	43
那覇	11
仙台	21
札幌	9
高松	19
合計	403

合格者数:平成24年度 418名

:平成25年度 412名

:平成26年度 407名

■司・調合同新年賀詞交歓会■

平成28年1月22日(金)、前橋市『群馬ロイヤルホテル』において、群馬司法書士会との共催により新年賀詞交歓会が行われ、多くのご来賓の方々にご出席をいただき、盛会に開催することができました。

[出席者：111名]

司・調合同新年賀詞交歓会次第

司会：司法書士会

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 祝 辞
 - ①群馬県知事 大澤 正明様
 - ②衆議院議員
 - ③参議院議員
 - ④群馬県議会議員
 - ⑤前橋市長 山本 龍様
- 4 来賓紹介
- 5 祝電披露
- 6 乾 杯
(祝宴)
- 7 ペ め
- 8 閉 会

支部研修活動

支部名	実施日時	場 所	研修項目	出席者数
桐生	9月4日(金) 16:00～17:40	桐生プリオパレス	①相続税の改正注意点について ②マイナンバー制度についての概要、注意点	21名
太田	9月11日(金) 15:30～17:15	太田グランドホテル	国土調査等の成果に基づく座標値を使用しての復元測量の方法	22名
高崎	9月15日(火) 18:00～20:00	高崎市町田橋住民センター	高崎市建設部管理課の立会方法について	27名
伊勢崎	10月30日(金) 14:00～17:00	J A佐波伊勢崎本店	自動追尾トータルステーション GPSを利用した測量作業の効率化	18名

無料登記相談会

支部名	開催日	開催時間	場 所	研修項目
富岡	10月10日(土)	10:00～15:00	富岡市生涯学習センター	土地家屋調査士関係 5件
	11月4日(水) 11日(水) 18日(水)	9:00～15:00	安中市地域福祉支援センター	土地家屋調査士関係 9件

■出前授業■

〈あんなかJC夏祭り 職業体験ブースに参加〉

平成27年8月23日(日)、安中市スポーツセンターにおいて、「あんなかJC夏祭り～未来を描く職業体験～」に、群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会(安中区域)主催(後援 調査士会富岡支部)で、職業体験ブースとして出店いたしました。富岡支部の中山雅之会員を中心に、富岡支部の有志で企画した測量体験のブースに、私と吉井副会長で参加してきました。事業内容は、トータルステーションを用いての測距・機械操作。当初の企画では、距離・角度を測り、アタリを探そう!といった感じでいくはずが、実際のところ、参加してくれた子供たちが小さな子が多かったため、急遽予定変更。トータルステーションを望遠鏡として使い、ブース近くを歩いているユルキャラや、友達、目立つ目標物などをターゲットにし、とにかく機械を覗いてみよう!になりました。警察官、美容師等々、強敵のいる中、調査士会から、参加賞のLEDライトをエサに誘導したかいもあり、約50名が体験に参加してくれました。高学年の子供には、機械での測量後、巻尺での実測体験等もおこないました。子供中心の体験のため、内容が少し難しかった面もあるが、予想以上の子供たちが、トータルステーションに触れる経験を楽しくできました。夏休みの暑い中、企画していただきまし富岡支部のみなさま、どうもありがとうございました。

(記:小井土広報部長)

■平成27年度 大規模災害対策基金募金■

皆様のご協力により、今年度も募金が集まりましたので平成28年2月に金250,000円を連合会へ送金する予定です。

ありがとうございました。

平成9年度～26年度

群馬会募金累計額 4,149,000円

支部名	会員数	金額(円)
前 橋	69	34,500
伊 勢 崎	39	39,000
桐 生	27	27,000
太 田	29	29,000
高 崎	93	40,000
富 岡	16	16,000
沼 田	19	19,000
吾 妻	14	14,000
渋 川	15	15,000
館 林	16	16,000
そ の 他		500
合 計	337	250,000

お知らせ

■第72回(平成28年度)定時総会■

平成28年度の定時総会の日程が次のとおり決まりましたのでお知らせいたします。

なお、詳細につきましては、後日、ご連絡いたします。

- ・開催日 平成28年5月20日(金)
- ・場 所 群馬ロイヤルホテル

発行所

〒371-0847 前橋市大友町1-6-6

群馬土地家屋調査士会

TEL 027-253-2880
FAX 027-253-0163

編集 広 報 部

印刷 モリタ印刷工業株式会社

TEL 027-253-2222(代)